

沿岸養殖通報(第5報:最終)

【種がき 平成20年8月4日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁協石巻総合支所 宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。加えて、研究会情報、試験連への付着状況をお知らせします。各地先の原盤投入はほぼ終了し、概ね厚付きの模様です。

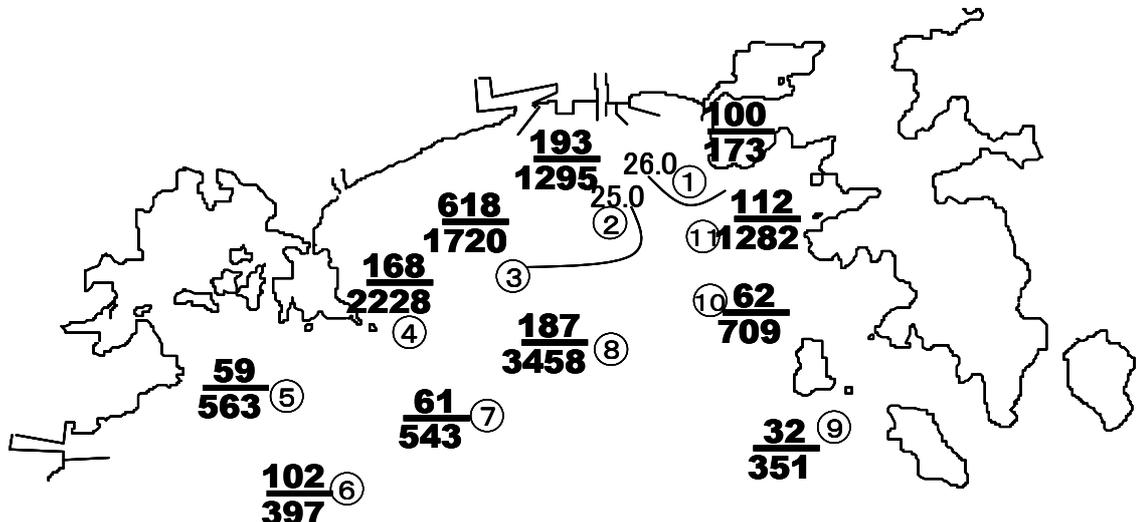
[概況]

1. 石巻湾の表面水温は24.8~26.5℃、比重は18.0~24.7でした。
2. 浮遊幼生は殻長250μmを超える大型幼生が引き続き多数観察され、今後も付着が継続すると思われれます。
3. 各研究会の調査でも大型幼生が多く観察され、また、松島湾内では殻長150μm以下の小型幼生が多数観察されました。
4. 熟度調査では松島で産卵が確認されました。また、桃浦の熟度指数は依然として高く、今後も産卵が起こると考えられます。
5. 7/31~8/4の期間中、原盤1枚1日あたりの付着数は296.4~849.3個でした。

▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(8/4)

H20 8月4日 8:30~12:30 曇り後晴れ

調査点	表層水温(°C)	比重(σ15)	透明度(m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	
1	26.5	22.0	3.0	8	11	17	37	100	173
2	24.8	22.5	6.0	16	135	472	479	193	1,295
3	25.0	19.5	3.0	344	366	174	218	618	1,720
4	25.2	18.0	2.0	382	1,244	220	214	168	2,228
5	25.4	18.1	1.5	75	166	186	77	59	563
6	25.1	23.1	9.0	9	70	98	118	102	397
7	25.3	24.7	4.0	14	45	242	181	61	543
8	25.8	22.3	3.0	62	721	1,562	926	187	3,458
9	25.5	23.2	7.0	5	26	145	143	32	351
10	25.3	23.2	6.0	4	121	305	217	62	709
11	25.4	23.2	5.0	3	110	602	455	112	1,282



上段:付着期(250μm以上)幼生数、下段:全幼生数

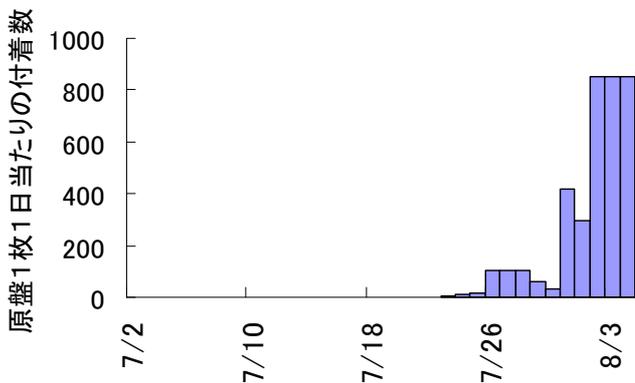
▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点・月日	水温(°C)	比重	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計
表浜	ニッ根 8月3日	25.5		20	20	20	40~50	30	90
	白浜岸	25.5		30~40	30~40	30~40	20	10	120<
	白浜沖	25.5		30~40	30~40	30~40	30~40	30~40	150<
	鮫島	26.0		60~70	60~70	60~70	30~40	20~30	230<
	大根	26.0		100	100	100	50~60	50~60	400<
石巻東部	焼山沖 7月31日	23.0		300	200	50	20	10	580
	君ヶ根沖			400	200	100	50	20	770
	家の前			10	10	20	15	10	65
石巻湾	松前 8月3日	24.0	22.0	50	40	30	80	8	208
	基幹滞	24.0	22.0	30	30	50	60	20	190
	尾崎	25.0	23.0	40	200	300	300	20	860
	生草	25.0	22.0	150	300	500	300	30	1,280
	新免4号(沖)	25.0	23.0	50	100	150	100	30	430
	新免4号(岸)	25.0	23.0	100	80	150	40	5	375
	長浜(東)	25.5	21.0	300	100	50	80	25	555
	長浜(西)	26.0	21.0	5	20	70	150	20	265
鳴瀬	樺山 7月31日	25.3	18.0	172	42	22	33	10	279
	中の浜			96	18	24	30	12	180
	津島	23.7	20.0	442	70	212	420	178	1,322
	石浜	24.2	22.0	420	196	300	124	40	1,080
	鐘島	23.7	20.0	2,360	428	88	176	52	3,104
松島	前原 7月31日	23.5		304		159	20	4	487
	新ヶ所	23.7		207		144	80	5	436
浦戸東部	かじ山前 7月31日	25.0			1,482	44	14	50	1,590
	赤藻崎	24.0			741	113	57	38	949
	元屋敷	24.0			823	355	229	667	2,074
	舞島	24.5			659	222	84	300	1,265

各地先で、殻長250μm以上の大型幼生が多数観察された。また、松島湾の各地先では、殻長150μm以下の小型幼生が多数観察された。

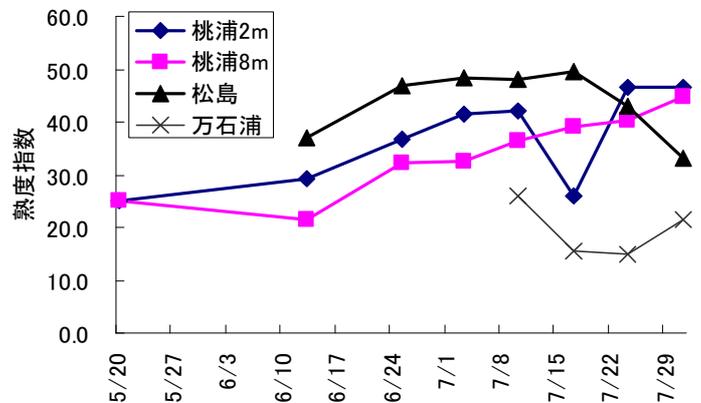
▼試験連への付着状況

7/31~8/4の期間中、原盤1枚1日あたりの付着数は296.4~849.3個と大幅に増加した。



▼熟度調査

松島では熟度指数が低下し、産卵の痕跡が確認された。桃浦2m, 8mとも熟度指数は高い値を維持している。万石浦の熟度指数はほぼ横ばいながら、一部は再び成熟がみられた。



[連絡事項]

1. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
2. 今回をもちまして今年度の種がき通報を終了させていただきます。各研究会のみなさま、地先での浮遊幼生情報の提供ありがとうございました。